

診療報酬の改定、職員の異動など、年度変わりの変化から1か月、本号の特集テーマは「新人教育」です。理学療法士の大量養成に伴い、卒後教育の重要性が叫ばれるなか、新人教育は各施設独自の工夫や裁量で行われています。

新人教育は、勤務中／その合間／勤務時間外に、指導する側・される側双方の能動的参加によって成立するもので、極端な表現を許していただければ、適当にやっても（あるいは行わなくても）給料には反映されません。単位あたりの診療報酬も同額です。しかし、やはりなんらかの新人教育は必要だろう、というのが、多くの方々の共通意見と認識しています。では、どうすればよいのか、この疑問に対するアドバイスとして、様々な視点からご執筆いただきました。

芳野論文では、日本における新人理学療法士に必要な能力の到達目標について提示していただきました。米沢論文では、病院における新人教育の工夫と課題を示していただきました。中島鈴美論文では、医療の療法に対する依存から転換するための地域での取り組みを紹介し、理学療法士自身も意識転換が重要であり、その習得が地域で働く理学療法士には必要、と解説いただきました。中島隆興論文では、職場内の自発学習促進と能動的行動が新人教育マネジメントでは重要と考察いただきました。また、「私はこう考える」では、5名の理学療法士の方々に具体的に本質的な指摘をいただきました。特集全体を通して、今後の新人教育は、方法論や指導項目のみならず、施設内・ひいては本邦の理学療法士界全体で統一された明確な目標を立てることが求められている、と読み取れます。

読後に「われわれの施設ではここまで充実できない」、「こんな指導者・リーダーであることはなかなか難しい」と、感じる方もいらっしゃるかもしれません。しかし執筆者の方々も悩み、工夫し、あれこれ試す経験があったのだと推察いたします。はじめからスムーズにはいかないのが教育、特に卒後教育ではないかと感じています。

本号が、新人教育に積極的に取り組み、興味をもって活動している施設・読者以外の方の目にも触れ、その重要性や方法を具体的に考え・実践を試みるきっかけになれば、と願います。

そして1ページ講座で紹介されている2009年4月に改正・施行された「臨床研究に関する倫理指針」や、脳卒中地域連携パスに関する報告など、様々な情報をこまめに読み、忙しい日々であっても、新人でなくても、理学療法士である限り、学習し続けたいものです。（永富史子）

理学療法ジャーナル

（第44巻 第5号）

2010年5月15日発行（毎月1回15日発行）

定価 1,785 円（本体 1,700 円＋税 5%）

2010 年年ぎめ予約購読料 20,880 円
・電子ジャーナル閲覧オプション付
27,200 円
（全 12 号、配送料弊社負担）

E-mail : ptj@igaku-shoin. co. jp

Web http://www. igaku-shoin. co. jp/mag/ptj/

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03)3817-5704

（担当：阿部・松田・吉永・山崎）

販売部直通 (03)3817-5659・5660

広告室直通 (03)3817-5696

ファクシミリ (03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三 報 社 印 刷(株) ☎(03)3637-0005

広告申込所 (株)医薬広告社 ☎(03)3814-1971

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2010, Printed in Japan

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は(株)医学書院が保有しています。

・ JCOPY <（社）出版者著作権管理機構委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に（社）出版者著作権管理機構（電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail : info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

●編集顧問●

安 藤 徳 彦
上 田 敏
大 川 弥 生
奈 良 勲
福 屋 靖 子

（五十音順、以下同じ）

●編集委員●

網 本 和
内 山 靖
金 谷 さとみ
高 橋 哲 也
高 橋 正 明
鶴 見 隆 正
永 富 史 子
横 田 一 彦
吉 尾 雅 春

●編集同人●

伊 藤 俊 一
伊 藤 義 広
伊 橋 光 二
今 川 忠 男
上 田 陽 之
大 場 みゆき
大 峯 三 郎
岡 西 哲 夫
小 塚 直 樹
日 下 隆 一
工 藤 俊 輔
酒 井 桂 太
佐々木 伸 一
佐 藤 秀 一
関 屋 昇
高 口 光 子
富 樫 誠 二
富 田 昌 夫
長 澤 弘
長 野 由紀江
中 村 春 基
丹 羽 義 明
濱 出 茂 治
備 酒 伸 彦
福 井 勉
福 田 恵美子
二 木 淑 子
星 文 彦
前 田 哲 男
牧 田 光 代
丸 田 和 夫
丸 山 仁 司
諸 橋 勇
山 田 英 司
横 山 有 里